

株式会社 関ヶ原製作所

SDGs宣言

2023年 1月 1日
株式会社 関ヶ原製作所
取締役社長 矢橋英明

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、
事業活動を通じて持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

SDGsの達成に向けた取り組み

「人権・働きがい」

「会社は社員一人ひとりが輝く『人間村』である」との考え方のもと、充実した豊かな毎日を送るための「明るく楽しい生活空間」「生きがい、やりがいを感じる人生空間」を創出し、全員主役の企業風土を醸成します。

<主な取り組み>

- ✓「学び舎」社員教育制度の充実により人間力と技術力を向上
- ✓「技術村」技術・技能の研鑽をバックアップ
- ✓「文化村」社員・家族・地域が繋がり、みんなの笑顔が溢れる場づくり
- ✓社員満足度の向上と安全に安心して働ける職場環境づくり



「製品・サービス」

グローバルニッチ分野で、独自のものづくり技術とサービスの融合により新たな価値を創造し、環境に配慮した製品や社会課題を解決する製品を通じて、お客様のニーズに応え、社会に貢献します。

<主な取り組み>

- ✓開発・設計・製造・アフターフォローまで一貫通貫のものづくり体制の維持向上
- ✓製品の品質と安全性を可能にする匠の技と知見の継承
- ✓環境性能の高い製品の開発・販売の推進と洋上風力関連への新規参入
- ✓人手不足等の社会課題解決に貢献する省人省力装置の開発



「環境」

関ヶ原の豊かで壮大なロケーションに展開する「せきがはら人間村」との融合により工場の緑地化を推進し、環境方針に則った環境保全活動と環境パフォーマンスの継続的改善に取り組めます。

<主な取り組み>

- ✓社内に広がる自然豊かな緑地の維持とメンテナンス
- ✓エネルギー・資源及び産業廃棄物の削減推進
- ✓製品のLCC（ライフサイクルコスト）低減サービスによる長期使用促進



「地域貢献・社会貢献」

「人づくり」×「会社づくり」で社会課題解決に資する価値を創造し社会貢献に取り組めます。人が主役の『ひろば経営』を限りなく地域に広げ、地域の文化、観光、教育に貢献します。

<主な取り組み>

- ✓未来食堂、cafe miraiの運営を通じた地域交流
- ✓自治体との連携により観光面での協力実施
- ✓近隣教育機関との連携による学生への技能指導
- ✓「せきがはら人間村生活美術館」を始めとしたアートや文化活動の推進



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsとは

SDGsとは、Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称で、2015年9月に国連で採択された2030年までの国際目標。「地球上の誰一人取り残さない」をスローガンに、持続可能な社会の実現を目指しており、経済・社会・環境などの分野で17の目標と169のターゲットで構成されています。